

100th
Anniversary



CATHOLIC KOFU CHURCH
1925 - 2025

2025年 10月 第777号

教会だより

カトリック甲府教会 月報

〒400-0032 山梨県甲府市中央2-7-10
Tel / Fax 055-237-2531 <http://catholic-kofu.com>
編集・発行 カトリック甲府教会 広報委員会

けんどう しゅうねんきねん しゅくがかい おこな
献堂100周年記念ミサと祝賀会が行われました。9月23日（火）

梅村昌弘司教様をはじめ、芹沢博仁神父（甲府教会）、千葉俊一神父（富士吉田教会）、姜真求神父（韮崎教会）、英語ミサ担当ロエド・デサンパード神父（CM：聖ビンセンシオの宣教会）、ポルトガル語ミサ担当ジャイメ・コエリョ神父（イエズス会）、ベトナム語ミサ担当ファム・ディン・ソン神父（厚木教会）、甲府教会に尽力していただきましたミッシェル・ゴーチェ神父（パリ外国宣教会）、山田宏亨神父（津久井教会）、白木信一神父（松本教会）また聖CM：ビンセンシオの宣教会の管区長様と司祭様のご参加をいただき献堂100周年記念ミサが行われました。お説教の中で梅村司教様は次の様にお話をしてくださいました。

「ヨハネパウロ2世教皇が来日し、広島で『過去を振り返ることは将来に対する責任を担うことです。』という平和メッセージを残してくださいました。これは平和に限らず私たち一人ひとりに問われていることだと私自身は思います。ルカの福音書では、洗礼によって聖霊に満たされたイエスさまが、霊に導かれて宣教を始められました。教会もその歴史のはじめから、聖霊降臨というふしぎな出来事を通して聖霊に導かれ、そして教会の歴史をこれまで刻んできました。過去を振り返ることによって神さまの摂理的な働き、そしてそれに応えて信仰を生き抜いた先人たちのその足跡を私たちはきちんと見つめなおす必要があると思います。歴史を読み解くことが、神ご自身の望まれる未来の完成にふさわしい教会の道へとつながっていくことを私たちは望みたいと思います。献堂100周年を迎える皆様が、過去を振り返ることによってよりよい未来に向けての歩みにつなげていかれることを祈願し、今日はこれからの未来に向けてのこと、そして過去を振り返ること、この二つのことを心に留めながら献堂100周年を皆様とともにお祝いしたいと思います。」

なお、ミサ後に祝賀会が開催され、司教様や神父様方はもちろん、150名もの方にご参加いただく中で盛大にかつ楽しく開催され、このふれ合いを今後の教会活動に活かすことを確認しました。

（記・広報 今井）









おしらせ



1 ^{ししやついと}死者追悼ミサについて

- ・ 日時 11 月 3 日(月・文化の日)10 時 30 分～
 - ・ 会場 聖堂
 - ・ 対象 2024 年 11 月～2025 年 10 月までに帰天された方。
 - ・ 参加者 自由 一般の方(未信者)も参加いただけます。
 - ・ その他 対象の帰天された方は、祭壇前にお名前を顕示致します。また、祭壇前にご遺影を置くことが出来ますので、希望される方は写真を額に入れて当日ご持参下さい。
- 対象以外の帰天された方で、特に追悼を希望される方。
- ・ 申込方法 死者追悼ミサ申込書にご記入の上、10 月 26 日(日)までに、「死者追悼ミサ申込」と書かれた袋に入れてください。
- 問合せ 木村 090-8031-9608 宮澤 090-1808-9718

2 ^こ子ども^{いわ}のお祝い

11 月 9 日(日)のミサの中で子どもたちを祝福し記念品をプレゼントします。対象は小学校 2 年生までの子どもです。希望者は 10 月 26 日(日)までにセンター掲示板に記載するか、教会学校のスタッフに申し込んでください。

3 ^{せかいせんきょう}世界宣^ひ教^{けんきん}の日の献金

「世界宣教の日」(10 月 19 日)は、すべての人に宣教の心と呼び起こさせること、世界の福音化のために、霊的物的援助をはじめ宣教者たちの交流を各国の教会間で推進することを目的としています。この日の献金は、各国からローマ教皇庁に集められ、世界中の宣教地に援助金として送られます。

4 ^{まじ}交^{かい}わりの会^{きゅう}(旧:外国語^{がいこくご}グループとのミーティング)

10 月 5 日(日) 11:30 ～ センター 1 階ホールにて交わりの会が行われます。
※当日参加できない外国語グループのリーダーは、代理の方に出席をお願いしてください。

5 ^{ひなんくんれん}避難訓練^{せいそうかつどう}・清掃活動

10 月 12 日(日)ミサ後、避難訓練と清掃活動が行なわれます。できるだけ多くの方にご協力をお願いします。清掃活動後、女性会の皆様がカレー作ってくださいます。

6 ^{さくら かき き ばっさい} 桜と柿の木の伐採

9 月 7 日に行われた教会委員会にて伐採の主旨説明（古木のため倒壊の危険）に続き、伐採方法ごとの費用の説明がありました。その中で伐採への反対意見がなかったため、伐採方法について挙手により意思確認したところ、桜と柿 4 本を根から伐採する案が賛成 14 名で最多だったので採択されました。フリーマーケット前に実施する方向で進めることになりました。

^{かくいいんかい にってい} 各委員会の日程

^{じょせいかい} 女性会	10 月 5 日（日）	11：30 ～	ドミニコの ^{へや} 部屋
^{ちいきふくしいんかい} 地域福祉委員会	10 月 5 日（日）	11：30 ～	サンタルチア ^{こうどう} 講堂
^{かい} きずなの会	10 月 9 日（水）	10：00 ～	センターホール 1F
^{てんれいいんかい} 典礼委員会	10 月 18 日（土）	9：30 ～	センターホール 1F
^{こうほういいんかい} 広報委員会	10 月 26 日（日）	11：30 ～	センターホール
^{せいかたい} 聖歌隊	10 月 5 日・19 日	9：00 ～	^{せいどう} 聖堂

^{きょうこう じゅうよんせい いの よ} 教皇レオ十四世、10 月のロザリオの祈りについての呼びかけ



Leo PP. XIV

教皇レオ十四世は、2025 年 9 月 24 日の一般謁見演説の講話の終わりに、10 月のロザリオの祈りについて、次の告知を行いました。

親愛なる兄弟姉妹の皆様。間もなく始まる 10 月は、教会においてとくに聖なるロザリオにささげられます。それゆえわたしは、来月、毎日、個人として、また家庭と共同体で、平和のためにロザリオを祈ってくださるよう皆様を招きます。

さらに、バチカンで奉仕してくださっている皆様に、毎日 19 時からサンピエトロ大聖堂でロザリオの祈りを唱えてくださるよう招きます。

10 月 11 日（土）18 時（日本時間：翌 12 日午前 1 時）から、サンピエトロ広場で、マリアの霊性の祝祭の前晩の祈りの中で、また第二バチカン公会議開幕も記念して、ともにロザリオの祈りをささげます。（ロザリオの祈りは次の URL からライブ配信でご視聴いただけます。

<https://www.youtube.com/live/J6MqpK91bEA?feature=shared>



今月の教会カレンダー（典礼暦・外国語ミサ・行事等）



10月 3日（金）	はつきん 初金	9：30	ミサ
10月 5日（日）	ねんかんだい しゅじつ 年間第27主日	10：30	ミサ
10月12日（日）	ねんかんだい しゅじつ 年間第28主日	10：30 11：40 13：00 15：00	ミサ ひなんくんれん せいそうかつどう 避難訓練と清掃活動 ベトナム語ミサ（tiếng Việt） ポルトガル語ミサ（Português）
10月19日（日）	ねんかんだい しゅじつ 年間第29主日	10：30 12：30	ミサ かんこくご 韓国語ミサ（ 한국어 ）
10月26日（日）	ねんかんだい しゅじつ 年間第30主日	10：30 11：40 17：00	ミサ ししき かん さんじゅん 司式 姜 真 求 神父（荏崎教会） かんしん ぶさま こうりゅうかい 姜神父様との交流会 えいご 英語ミサ（English）
11月 2日（日）	死者の日 ねんかんだい しゅじつ （年間第31主日）	10：30	ミサ
11月 7日（金）	はつきん 初金	9：30	ミサ

※ げつていけんきん (Monthly Donation) ふりこさき 振り込み先

山梨中央銀行 本店営業部 普通 188674

甲府カトリック教会

※ ぼちかんりひ (Cemetery Management Costs) ふりこさき 振り込み先

山梨中央銀行 本店営業部 普通 1402890

甲府カトリック教会

